

新規登録団体

(7月～11月)

【YYフラ&ウクレレグループ】

- ◆代表 井上 楠旺子 ◆会員数 65名
- ◆設立 昭和63年11月
- ◆活動目的 フラやウクレレを通じて、演奏する側、見ていただく側、皆がハッピーになれるようにする。
- ◆活動日 第1・3(水)(木)(金)午前・午後あり
第1・3・4(土)10:00～11:30
総合文化センター

【歌であいましょう】

- ◆代表 山邊 正悟 ◆会員数 3名
- ◆設立 平成29年10月
- ◆活動目的 現役を退いた後の生活の楽しみとして、歌を通して相互のつながりを作る支援をする。
- ◆活動日 第2金曜日 10:00～12:00
ふれあいセンター(予定)

【手づくり大好きジュニアクラブとういん】

- ◆代表 川松 由喜子 ◆会員数 5名
- ◆設立 平成29年7月
- ◆活動目的 子ども達に伝統ある編物や手芸など文化を知ってもらい、手づくりの大切さ楽しさを感じてもらおう。

【東員町観光振興会もっとあっぷとういん】

- ◆代表 戸田 雅章 ◆会員数 6名
- ◆設立 平成29年4月
- ◆活動目的 東員町の地域振興。猪名部ジンジャーエールなどの特産品を開発し、東員町をアピールする。

広報講座

目を引き、読んでもらえるチラシづくり

- 日時 平成30年1月27日(土)
10:00～11:00
- 場所 とういん市民活動支援センター
東員町総合文化センター2階
- 参加費 無料
- 定員数 10名(先着順)
- 申込先 とういん市民活動支援センター TEL0594-86-2866
(月、水、木、金 9:00～17:00)

すぐに実践できるデザイン基礎の見せ方、伝え方のコツを解説します。
みなさんの活動に役立ててみませんか。

桑名員弁地域市民活動・ボランティアセンター情報交換会

- 日時 平成29年12月14日(木) 13:30～15:30
- 場所 東員町総合文化センター2階 第1講習室

桑名員弁地域には4つの市民活動センターがあります。行政の担当課を含めて情報交換会を行いそれぞれのセンターの特徴や、課題を出し合い、意見交換を行いました。今年東員町で開催することになります。皆様のご参加お待ちしております。

年末年始お休みのお知らせ

12月28日(木)～2018年1月4日(木)



2017年12月1日

とういんCSCとういん
Civic activity Support Center

NO.9

編集・発行 とういん市民活動支援センター
511-0251 員弁郡東員町大字山田1700 東員町総合文化センター2階
TEL: 0594-86-2866 FAX: 0594-86-2854
Email: shimin@town.toin.lg.jp



とういん市民活動応援募金

始めました！！

東員町の市民活動の促進に使います！

年間目標額
5万円

登録団体の皆さんの資金になるように、市民活動支援センターの運営委員会が主体で、募金活動を始めました。
分配方法についてはこれから決め、わくわくフェスタで授与式を行う予定です。
センターに募金箱を設置しました。
皆様のご協力お願い致します！



分野別交流会を開催します

市民活動支援センターに登録している団体だけでなく、町内で活動している団体、さらに町の担当課も加わり、お互いに顔の見える関係を作ることを目的に開催します。他団体の活動などを知り、自分達の活動に活かしたり、一緒に何かする事につながればと思います。

高齢者分野

- 日時 平成30年1月25日(木)
10:00～11:30

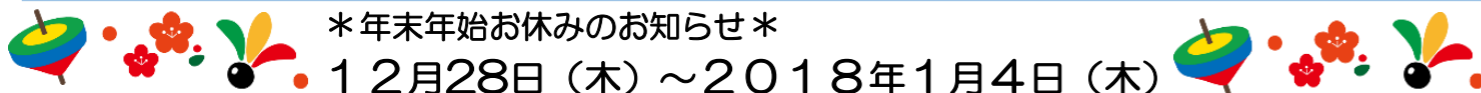
高齢者支援の活動を行う団体の交流会を行います。担当の長寿福祉課も参加して頂きます。

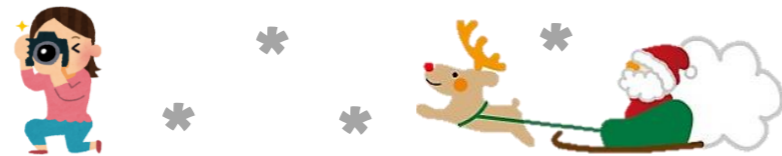
子ども分野

- 日時 平成30年2月8日(木)
10:00～11:30

子ども達に携わる活動を行う団体の交流会を行います。担当の子ども家庭課も参加して頂きます。

- 場所 とういん市民活動支援センター 東員町総合文化センター2階





民謡を通じて交流を深める 【民謡寿会】

11月14日(火)とういん病院にあるケアハウス緑の丘での出前公演の様子を取材。

民謡寿会は日本の文化である民謡を、三味線、尺八、太鼓、鐘の伴奏で、唄いながら伝えています。

今回は、ケアハウスでのお楽しみ会へ一年ぶりに慰問しました。第一部は民謡で日本一周として各地の民謡を披露し最後は三重県に帰って来ました。第2部はハーモニカとフルートで童謡を皆さんと手振りを入れ合唱し、楽しく過ごしました。

第3部は盆踊りなどでなじみのある民謡で参加していただける方と踊りました。最後には銭太鼓を披露しました。たくさんの演目で皆さん楽しげに過ごしている様子でした。100歳になる利用者様から、「楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。」と代表でお礼を頂きました。民謡寿会さんも、とても嬉しそうに握手をかわしていました。



『会員募集中です』
毎週火曜日に笹尾東4丁目集会所 13時から練習を行っています。
東員町でのイベント、各施設での公演依頼もお待ちしております！

笑う機会を1回でも多く 【いなべ市レクリエーション協会】

11月17日(金)東員町総合体育館でシニアカレッジ(東員町社会福祉協会主催)の様子を取材。

シニアカレッジとは町内に在住する60歳以上の町民の方が、仲間づくり、生きがい、社会参加のために学び、交流する場です。

当協会の木下裕美子代表は、20年来、このシニアカレッジの「体育授業」の講師を担当されており、この日は28名の受講生の前で、元気はつらつに、大きな声を出して、レクリエーションの実技指導をされていました。

寒い体育館の中、まずは、少し体をゆるめて血行を良くする「ゆる体操」(手足、腰の軽い運動で、声を出しながら体を動かすことがポイントとのこと)から始めて、数人ずつのチームに分かれて、糸の巻上げゲームや野球形式のジャンケンゲーム等、参加者は競い合いながらも、笑いが耐えない、楽しい授業風景でした。



『会員募集中です』
第3木曜日にいなべ市市民活動センター 19時30分から定例会を行っています。
是非とも若い力をかしてください！

木下代表は「レクリエーションの目的は、心身の健康アップ。笑う機会を1回でも多く、それによって免疫力アップが図れます。」と話されました。

障がい児(者)の理解と頑張りを！ 【東員町障がい児(者)を守る会】

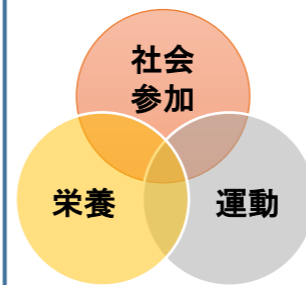
11月5日(日)東員町ふれあいセンターにて、いずみ文化祭が開催され、そのプログラムの1つに、バンブー太鼓の迫力のある演奏がありました。これは東員町障がい児(者)を守る会が毎年開催している文化行事で、今年は大安町にある、いなべ市障害者支援センターの利用者で結成している、バンブー太鼓の演奏でした。会長の伊藤さんに趣旨をお伺いすると「地域の方々に障がい児(者)に対する理解、認識を深めていただく事と障がい児(者)が頑張っている姿を見て、自分たちも頑張ろうと思っていただければと、毎年開催しています。」とのことでした。



いつまでも元気に！ 【筑紫支えあい活動】

11月7日(火)筑紫の支えあい活動「パープル5」では、介護予防のために理学療法士の水谷さんとケアマネージャーの中尾さんを迎え、地域とのつながり、健康状態、口の健康のチェック、筋力測定などで介護予防の知識とトレーニングの方法を学びました。

水谷さんは、「健康長寿に必要な事は3つの要素(左図)からなります。その中で社会とのつながりを持つことが一番大切で、他の要素にも大きな影響を及ぼします。近い将来には「暮らしの保健室」の拠点を構え、住民の皆さんの健康相談を受けたい」と話されました。



小学生から元気をプレゼント！ 【民生委員】



10月24日(火)神田小学校6年生の児童が民生委員の指導のもと、ひとり暮らし高齢者に向けての絵手紙を作成しました。子供達は、高齢者の方に少しでも喜んでもらおうと一生懸命取り組む様子が伺えました。

11月28日(火)に近所のひとり暮らし高齢者宅に届けました。高齢者の方は、子どもたちの心のこもった絵手紙に元気をプレゼントしてもらっていました。この企画は民生委員神田ブロックの独自のプログラムで、今年で4回目になりました。

